

買い替えのご提案

給湯機は壊れてしまう前に、
早めに買い替えを考えておきましょう！

壊れてしまったら…

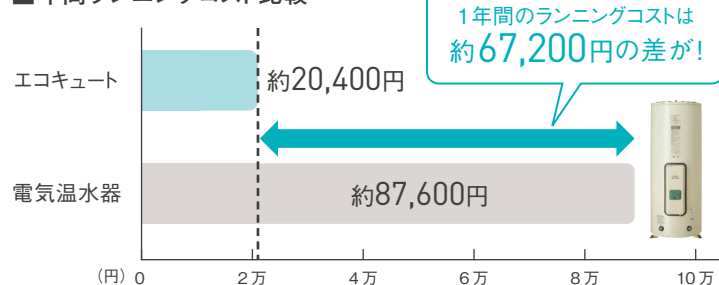


「電気温水器」からの買い替え

買い替えでランニングコストの削減が可能です

給湯にかかる電気代が約1/4節電！

■ 年間ランニングコスト比較



設置イメージ HE-JPU37LQS

ランニングコストの試算条件(当社調べ)

- 機種:エコキュート HE-JPU37LQS/電気温水器 DH-37G5QU ●運転モード:「おまかせ節約」
- 外気温、給水温度:大阪地区 ●給湯負荷:日本産業規格 JIS C 9220の年間給湯保温モード熱量
- 電気料金:関西電力「はぴeタイムR」燃料調整額除く基本料金含まず ※2024年9月 当社調べ
- ※機器等の購入費用や設置・施工費用は含みません。

電力エリア別
ランニングコストが
ご覧いただけます。



「パナソニック エコキュートにしてよかった」の声をお届けします！

お客様の声

Iさま(香川県) もっと早い時期からエコキュートに替えておけば良かった！



石油給湯機からエコキュートに替えようと思ったのは、年齢を重ねるにつれ石油タンクへの灯油の補給が大変になり、手間を省きたかったからです。実際はそれ以上のメリットがありました！
至れり尽くせりの機能が、リモコンで簡単に操作できてとっても便利です。

ふろ保温の「**エコナビ**」が大活躍。家族が多い我が家ですが、最後の一人まで快適に入浴でき、バスタイムは家族の至福のひと時となりました。

「**リズムeシャワープラス**」は節水なのに勢いがあり、シャワー好きの孫も大満足です。私も節水できてホッと安心です(笑)。

全員の入浴が終われば、私の日課の「**ぬくもりチャージ**」をスイッチぽん！残り湯の「**熱**」もムダにせず、トクした気分が嬉しくなります。今では、もう少し早くエコキュートにしておけば良かったと思っています！

個人の感想であり、感じ方・効果に差があります。

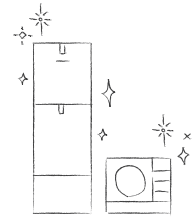


設置のポイント

「コンパクト設計なので、家の裏側に置いてもしっかり通路を確保できています」

古い「エコキュート」からの買い替え

買い替える方の割合は、給湯機全体の48%※1に！



今お使いのエコキュートの後継機種はWEBでご確認ください。
<https://sumai.panasonic.jp/hp/topimg/dotokisyu.pdf>



		2012年製 KUFシリーズ	最新機種 JPシリーズ
当社 2012年製 との比較		370Lタイプ HE-KU37FQS ●貯湯ユニット外形寸法 〈高さ×幅×奥行〉 1810×600×680mm	370Lタイプ HE-JPU37LQS ●貯湯ユニット外形寸法 〈高さ×幅×奥行〉 1810×600×680mm
リモコン		 ●見やすく・使いやすい ●節約のお役立ち ●取扱説明機能付 ホワイトバックライト液晶 (バックライト消灯時も表示確認可能)	 ●無線LAN搭載(台所リモコン) ●入室サイン ●シンプル画面搭載 ●見やすく・使いやすい ●節約のお役立ち ●取扱説明機能付 ホワイトバックライト液晶 (バックライト消灯時も表示確認可能)
アプリ		—	「スマホでおふろ」(ふろ自動、わたし流、スマートソーラーチャージ、エマージェンシー沸き上げ、エラー通知など) エコキュート専用アプリでかしこく便利、さらに安心
快適機能		—	家族それぞれお好みの湯温とタイマーをかんたん設定
		パワフル高圧	ウルトラ高圧でさらにシャワー圧アップ!
おふろの省エネ機能		省エネで快適なふろ保温	
		リズムeシャワー(流量リズムのみ)	リズムeシャワープラス(流量リズム&温度リズム)
		おふろの残り湯の「熱」を有効活用	
エネルギー活用		—	太陽光発電の余剰電力を有効活用
うっかりアシスト	—	—	浴そう栓の閉め忘れをより早くお知らせ
保温性	—	高性能真空断熱材	高性能ダブル真空断熱材
耐震設計	—	3本脚	4本脚でさらなる強化 震度7相当※2
お手入れ性	—	配管：自動洗浄&手動洗浄 貯湯ユニット：キレイキープコート	
AiSEG2対応	—	AiSEG対応	「エネルギーの見える化」と「住まいのどこからでも操作」 ECHONET Lite AIF認証対応 / AiSEG2対応

※1:当社調べ 2023年3月(n=524) ※2:2013年6月以降発売の角型モデル370L・460L貯湯ユニットにおいて 試験条件:JMA神戸波120%にて加振(当社調べ)。設置状況等によって異なります。

リフォーム時などのご注意

エコキュートを買替えずに、下記の場合は再度エコキュートの『ふろ試運転』が必要となります。(施工業者様にてご対応)
 ●浴そうの交換を行ったとき ●浴室のリフォームを行ったとき ●エコキュートの移設を行ったとき

◆全ての品番の先頭に「HE-」がつかます(システム品番を表記)
◆「-」: 前年モデルを継続

◆「機能」欄に記載以外の「快速機能・省エネ機能」の変遷は考慮しておりません

【注：(P)】P無：Nationalブランド(2007年度以前)、P付与：Panasonicブランド(2008年12月変更)